

T S U R U G A

わたしたちが考えた  
**敦賀の地域振興ビジョン**

—— すばらしい敦賀の実現を ——

**2007.8.1**

敦賀商工会議所創立100周年記念事業実行委員会  
地域振興事業委員会



創立100周年を迎えるにあたり  
敦賀商工会議所は、地域振興ビジョンを提言します。

ビジョンは次の6つです

1. 港 湾 ビ ジ ョ ン
2. 観 光 ビ ジ ョ ン
3. 産 業 ビ ジ ョ ン
4. ま ち づ くり ビ ジ ョ ン
5. ひ と づ くり ビ ジ ョ ン
6. 交 通 体 系 ビ ジ ョ ン



## 港湾ビジョン



### 短期計画

- ①<sup>まりやま</sup> 鞠山南地区多目的国際ターミナル基づけ部水域埋立て工事の促進と早期整備
- ② 気比の松原・水島の侵食防止

### 中期計画

- ① 港湾利用産業の誘致
- ② 国際航路・国際都市との連携

### 長期計画

- ① 西浦海岸の開発と地区振興

# 観光ビジョン



## 短期計画

- ①敦賀まつり・とうろう流し・花火大会の同時期開催による活性化
- ②広域観光のルート開発（嶺南全域、滋賀県湖北・湖西地域との連携）
- ③歴史街道（歴史と平和の散歩道）の新設  
（地域振興論文最優秀賞提案）

## 中期計画

- ①大規模マリーナ基地新設
- ②県内外資本による大型宿泊施設の誘致・建設

## 長期計画

- ①気比の松原後背地の観光地整備  
（中・高校、市立体育館等の学園都市への移転に伴う観光地整備：  
観光施設・ホテル・水族館・テーマパークの誘致）

# 産業ビジョン



## 短期計画

- ①産業貿易会館の建設

## 中期計画

- ①バイオエタノール産業の開発・誘致  
（海・山・農地の植物等のバイオマスのエネルギー活用）

## 長期計画

- ①原子力を活かした研究施設の誘致
- ②国のエネルギー基本計画に基づく高速増殖炉関連研究施設の誘致

# まちづくりビジョン



## 短期計画

- ①新敦賀駅とその周辺整備
- ②見せる山車<sup>やま</sup>会館の活用、敦賀水産卸売市場周辺への観光客誘導と金ヶ崎緑地のにぎわいおこし
- ③電源立地地域として安全・安心な明るいまちづくりによる商店街活性化

## 中期計画

- ①国道8号敦賀バイパス 19工区完成に伴う国道8号線の県道格下げ実現と、空間利用（買い物公園化、歩行者天国利用と地下駐車場整備）による商店街の活性化

## 長期計画

- ①県道敦賀港線の地下駐車場・にぎわい空間の利用

# ひとづくりビジョン



## 短期計画

- ①商店街後継者の育成と教育機関の設立
- ②エネルギー・ものづくり産業を担う技術者育成と教育機関の充実
- ③地元教育機関におけるエネルギー関連教育の実施

## 中期計画

- ①県立高等学校の編成の見直し（産業技術高等学校の新設）
- ②私立高等学校の学科充実（中国・韓国・ロシア語教育学科新設）

## 長期計画

- ①エネルギー研究拠点化地域にふさわしい大学・研究機関の誘致
- ②バイオエタノール産業の研究拠点となる敦賀バイオ大学新設

# 交通体系ビジョン



## 短期計画

- ①舞鶴若狭自動車道における諸官庁との連携による敦賀インターチェンジ(仮称)の新設とそれに伴う街の活性化

## 中期計画

- ①黒河林道開発による滋賀県との広域連携強化

## 長期計画

- ①敦賀までの北陸新幹線の早期完成
- ②敦賀インターから西浦地区に通じるルート新設による地区活性化

納めに、国、県、市、会員、  
および市民の皆様の方強いご支援をいただき、  
敦賀商工会議所はこのビジョンの実現に努めます。

# 敦賀地域振興ビジョンアクションプラン

～わたしたちでつくる明るい敦賀の未来～



 敦賀商工会議所

平成 20 年 3 月

# 目次

1. はじめに .....	1
2. 敦賀商工会議所創立100周年記念事業地域振興ビジョン .....	2
① 港湾ビジョン .....	2
② 観光ビジョン .....	2
③ 産業ビジョン .....	3
④ まちづくりビジョン .....	3
⑤ ひとづくりビジョン .....	4
⑥ 交通体系ビジョン .....	4
敦賀地域振興ビジョンイラスト図 .....	5
3. 敦賀地域振興ビジョンアクションプラン .....	7
I. 短中期ビジョン .....	7
① 港湾ビジョン .....	7
② 観光ビジョン .....	11
③ 産業ビジョン .....	16
④ まちづくりビジョン .....	17
⑤ ひとづくりビジョン .....	21
⑥ 交通体系ビジョン .....	24
II. 長期ビジョン .....	26
① 港湾ビジョン .....	26
② 観光ビジョン .....	27
③ 産業ビジョン .....	28
④ まちづくりビジョン .....	30
⑤ ひとづくりビジョン .....	30
⑥ 交通体系ビジョン .....	31
4. 策定経緯 .....	33
5. 敦賀商工会議所 創立100周年記念事業実行委員会 地域振興ビジョン策定検討委員会 委員名簿 .....	34
6. 敦賀地域振興ビジョンアクションプラン策定検討委員会 委員名簿 .....	35

## 1. はじめに

---

敦賀商工会議所は、明治40年（1907年）創立、平成19年（2007年）8月1日に創立100周年を迎えましたが、この時に、未来にむけた新しい「港都・つるが」を確立するため、これからの100年を展望して産業の振興を図り、地域経済の活性化を強力に推進することを目的として、敦賀の「地域振興ビジョン」を提言いたしました。

この「地域振興ビジョン」を今後の敦賀市の商工業振興施策の指針とし、地域商工業者、商工関係団体等に経営革新、自主的努力の方向性を示唆し、具現化するため、平成19年11月27日「敦賀地域振興ビジョンアクションプラン策定検討委員会」を設置し、「地域振興ビジョン」の具体的方策を検討、今後の「敦賀地域振興ビジョンアクションプラン」として取りまとめいたしました。

国、福井県、敦賀市はじめ、2,100会員、ならびに市民の皆様の力強いご支援のもと「本アクションプラン」が確実に実行され、私達の愛する敦賀市の「港都・未来づくり」が大きく邁進致しますことを祈念申し上げます。

平成20年3月

敦賀地域振興ビジョンアクションプラン策定検討委員会

委員長 室 敬士



## 2. 敦賀商工会議所 創立100周年記念事業 地域振興ビジョン

### ① 港湾ビジョン

#### 短期計画

- 鞠山南地区多目的国際ターミナル基づけ部水域埋立て工事の促進と早期整備 **1-1**  
 気比の松原・水島の侵食防止 **1-2**

#### 中期計画

- 港湾利用産業の誘致 **1-3**  
 国際航路・国際都市との連携 **1-4**

#### 長期計画

- 西浦海岸の開発と地区振興 **1-5**

### ② 観光ビジョン

#### 短期計画

- 敦賀まつり・とうろう流し・花火大会の同時期開催による活性化 **2-1**  
 広域観光のルート開発（嶺南全域、滋賀県湖北・湖西地域との連携） **2-2**  
 歴史街道（歴史と平和の散歩道）の新設（地域振興論文最優秀賞提案） **2-3**

#### 中期計画

- 大規模マリーナ基地新設 **2-4**  
 県内外資本による大型宿泊施設の誘致・建設 **2-5**

#### 長期計画

- 気比の松原後背地の観光地整備（中・高校、市立体育館等の学園都市への移転に伴う観光地整備：観光施設・ホテル・水族館・テーマパークの誘致） **2-6**

### ③ 産業ビジョン

#### 短期計画

- 産業貿易会館の建設 **3-1**

#### 中期計画

- バイオエタノール産業の開発・誘致（海・山・農地の植物等のバイオマスのエネルギー活用） **3-2**

#### 長期計画

- 原子力を活かした研究施設の誘致 **3-3**  
 国のエネルギー基本計画に基づく高速増殖炉関連研究施設の誘致 **3-4**

### ④ まちづくりビジョン

#### 短期計画

- 新敦賀駅とその周辺整備 **4-1**  
 見せる山車<sup>やま</sup>会館の活用、敦賀水産卸売市場周辺への観光客誘導と金ヶ崎緑地のにぎわいおこし **4-2**  
 電源立地地域として安全・安心な明るいまちづくりによる商店街活性化 **4-3**

#### 中期計画

- 国道8号敦賀バイパス19工区完成に伴う国道8号線の県道格下げ実現と、空間利用（買い物公園化、歩行者天国利用と地下駐車場整備）による商店街の活性化 **4-4**

#### 長期計画

- 県道敦賀港線の地下駐車場・にぎわい空間の利用 **4-5**

## ⑤ひとづくりビジョン

### 短期計画

- 商店街後継者の育成と教育機関の設立 **5-1**
- エネルギー・ものづくり産業を担う技術者育成と教育機関の充実 **5-2**
- 地元教育機関におけるエネルギー関連教育の実施 **5-3**

### 中期計画

- 県立高等学校の編成の見直し（産業技術高等学校の新設） **5-4**
- 私立高等学校の学科充実（中国・韓国・ロシア語教育学科新設） **5-5**

### 長期計画

- エネルギー研究拠点化地域にふさわしい大学・研究機関の誘致 **5-6**
- バイオエタノール産業の研究拠点となる敦賀バイオ大学新設 **5-7**

## ⑥交通体系ビジョン

### 短期計画

- 舞鶴若狭自動車道における諸官庁との連携による敦賀インターチェンジ（仮称）の新設とそれに伴う街の活性化 **6-1**

### 中期計画

- 黒河林道開発による滋賀県との広域連携強化 **6-2**

### 長期計画

- 敦賀までの北陸新幹線の早期完成 **6-3**
- 敦賀インターから西浦地区に通じるルート新設による地区活性化 **6-4**

# 敦賀地域振興ビジョン



↑至福井

至福井→

至小浜

↓至黒河林道

### 3. 敦賀地域振興ビジョンアクションプラン

#### I. 短中期ビジョン

概ね3年から10年での実現をめざすビジョンを短中期ビジョンとして示す。

#### ① 港湾ビジョン

##### 1-1 鞠山南地区多目的国際ターミナル基づけ部水域埋立て工事の促進と早期整備

###### (1) 具体的手法

港湾計画通りの進捗について市を通じて働き掛け、鞠山南地区基づけ部水域埋め立て工事の進捗を把握し、同部分の経済界として加工機能を持つ企業誘致などによる新たな港湾有効活用を強く求めていく。

###### (2) 効果

新たな産業用地の創出と港湾機能を活用した新産業の誘致につながり、港湾活用産業の創出につながる。

###### (3) アクションプラン

	具体的な役割
国・県	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画へ国際ターミナル基づけ部水域埋立ての組み込み</li> <li>国際ターミナル基づけ部水域埋め立て調査費の確保</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域港湾審議会で基づけ部水域埋立てを推進</li> <li>埋め立て地域の具体的利用策の検討</li> <li>国際ターミナル基づけ部水域埋め立て調査費の確保の働き掛け</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾利用コンセプトを基にした企業誘致の市への働き掛け</li> <li>国際ターミナル基づけ部水域埋め立て調査費の確保への陳情</li> <li>企業誘致活動の支援</li> </ul>



赤円で示した部分の早期着工

[出典：県 港湾計画図]

### 1-2 気比の松原・水島の侵食防止

#### (1) 具体的手法

港湾計画に気比の松原・水島侵食防止を盛り込むよう、県に市を通じて主張する。市の観光関連計画や環境基本計画など関連計画への盛り込みを図るため、関連委員会や審議会での発言と主張を継続する。

#### (2) 効果

敦賀の夏の観光の目玉である気比の松原・水島を保全することで、海水浴客数を維持する対策となる。

### (3) アクションプラン

具体的な役割	
国・県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港湾計画へ浸食防止の盛り込み</li> <li>・浸食のメカニズム解明と対策工事の実施</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市観光関連計画、環境基本計画への盛り込み</li> <li>・浸食のメカニズムの解明と対策の働き掛け</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、市への働き掛け</li> </ul>



写真 松原 浸食状況

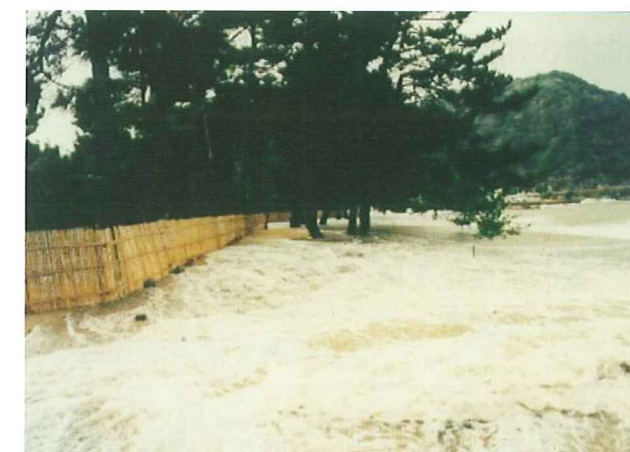


写真 松原 被災状況

[出典：県港湾事務所資料]

### 1-3 港湾利用産業の誘致

#### (1) 具体的手法

鞠山南地区基づけ部水域埋め立てを前提に、経済界として加工機能を持つ企業など新たな港湾利用を含めた有効利用を強く求めていく。

港湾地域内に、国内及び中国・韓国等の諸外国企業の製造拠点の誘致を図り、地域内に雇用を発生させるとともに、中国・韓国をはじめとする東アジア航路を中心とした活性化を図る。

#### (2) 効果

新たな産業用地の創出と港湾機能を活用した新産業の誘致につながり、港湾活用産業の創出につながる。中国・韓国航路の確保と活性化が期待できるとともに、中国・韓国との貿易活動が活性化され、中国・韓国語の需要が増加し、国際港湾としての魅力が増加する。これによって、港町敦賀の活性化が期待できる。

## (3)アクションプラン

	具体的な役割
県・市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港湾利用企業の誘致支援</li> <li>・港湾利用企業誘致への優遇措置創設 (企業立地促進補助金の港湾産業、港湾用地への適用明示)</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・韓国企業の港湾利用コンセプトを提示し、企業誘致を市とともに働き掛ける</li> <li>・企業誘致活動の県への支援</li> </ul>

## 1-4 国際航路・国際都市との連携

## (1)具体的手法

県・市の国際ポートセールス活動を強く支援するとともに、産業界として国際航路活用事業の活性化を検討する。さらに、新しい国際姉妹都市を開拓し、姉妹都市と連携した地域活性化を図る。

## (2)効果

国際航路を活用した新たな港湾産業を誘致できるとともに、新しい国際姉妹都市と連携した人的・物的交流が、港町敦賀の起爆剤となる地域資源となる。

## (3)アクションプラン

	具体的な役割
国・県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港湾計画に港湾利用産業振興を明記</li> <li>・企業誘致策適用</li> <li>・全県をあげての企業誘致活動実施</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致優遇策の検討</li> <li>・韓国航路の直航便化、中国航路の開拓</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、市の支援</li> <li>・国際姉妹都市との連携を活性化する</li> <li>・韓国航路の直航便化要望と直航便化利用企業開拓への協力</li> <li>・中国航路の開拓への協力</li> </ul>

## ②観光ビジョン

## 2-1 敦賀まつり・とうろう流し・花火大会の同時期開催による活性化

## (1)具体的手法

敦賀まつり・とうろう流し・花火大会を同時期に、新敦賀まつりとして連続的・一体的に開催するため、関係者による協議を進める。敦賀港線を利用した新たな整備を進める。

新敦賀まつりでは、フェリーを沖合停泊して海上での花火観賞を実現するなど新たな試みを検討する。また、とうろう流し・カーニバル・花火の一体化を図り観光活性化を図る。

## (2)効果

まつりを連続的に開催することでより多数の県内外の観光客を集客し、宿泊客数の増加が期待できる。

## (3)アクションプラン

	具体的な役割
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会とTMOを中心とした新しい祭事組織を設立する</li> <li>・観光関連団体連携による入り込み客数増加策を実施する</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JRと市、新日本海フェリーに対して、フェリー・敦賀港線を活用した誘客を関係者に働き掛ける</li> <li>・市、観光協会の支援</li> </ul>

## 2-2 広域観光のルート開発（嶺南全域、滋賀県湖北・湖西地域との連携）

## (1)具体的手法

市町村を中心とした福滋県境交流促進協議会、経済界を中心とした長浜商工会議所など福滋県境経済団体協議会、および観光協会による活動を活性化させ、広域観光ルートの設定と共同イベントを開催する。

また、地域におけるそれぞれの観光事業を支援する。

(2) 効果

北陸本線、湖西線、小浜線など鉄道とともに、北陸自動車道などの道路交通網など、あらゆる交通体系を活用した観光ルートの形成を期待できる。また、共同での観光キャンペーン開催や地域における観光産業の活性化が期待できる。

(3) アクションプラン

	具体的な役割
県・市	・福滋県境交流促進協議会の活性化
商工会議所	・県、市の支援 ・福滋県境経済団体協議会の活性化 ・滋賀県湖北地域の長浜商工会議所など関連団体との交流拡大 ・観光協会と協力し広域観光キャンペーンを企画



[出典：福滋県境交流促進協議会ホームページ]

2-3 歴史街道（歴史と平和の散歩道）の新設（地域振興論文最優秀賞提案）

(1) 具体的手法

欧州などとの国際港の新しいつながりを生む、杉原千畝すぎはら ちうねの業績にスポットライトをあて、中心市街地活性化基本計画に歴史街道構想の取り込みを図る。

(2) 効果

敦賀の目玉となる観光拠点となり、観光振興の中核的存在となる。

(3) アクションプラン

	具体的な役割
市	・県道の歴史街道案内
県	・中心市街地活性化基本計画策定による産業界と一体となった歴史街道の整備 ・金ヶ崎周辺の回遊ビジョン策定 ・観光計画への盛り込み ・地域拠点の整備
商工会議所	・県、市の支援 ・「杉原千畝道路」のあり方提示



【倉庫群】

敦賀港の東側に2棟並んで建っている『赤レンガ倉庫』は、福井県内でも有数のレンガ建築物。外国人技師の設計によって1905年に建てられた当時は石油貯蔵庫として使われ、数年前までは昆布貯蔵庫としても使用されていました。今現在、倉庫としては使用されておきませんが港町敦賀の象徴的建築物のひとつとして有名です。柱の内側に壁を設け、内壁に柱のない空間になっているのが大きな特徴です。



#### 【旧敦賀駅舎】

とんがり屋根が強烈な印象を残す旧敦賀港駅舎。「欧亜国際連絡列車」の発着駅としてかつて重要な位置を占めていた敦賀港駅舎を、1999年の『つるがきらめきみなと博21』開催時に再現したもの。現在は、敦賀港の歴史や観光のPRとして使用されています。



#### 【金ヶ崎緑地】

港の雰囲気を楽しめる芝生の公園です。周辺にはきらめきみなと館や旧敦賀港駅舎や赤煉瓦倉庫がある。

歴史街道の拠点イメージ

[出典：観光協会資料より作成]

## 2-4 大規模マリーナ基地施設

### (1) 具体的手法

大規模マリーナを西浦地区に設置するための港湾計画変更の働きかけを実施する。さらに、具体的整備のため、県・市・事業者の出資を誘導する事業計画を策定し、出資を募る。

### (2) 効果

敦賀に定期的に来訪する顧客を創造するとともに、みなとまち敦賀の象徴として観光PRの目玉とする。

### (3) アクションプラン

	具体的な役割
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾計画へマリーナを明記</li> <li>・ 道路・港湾整備の計画</li> <li>・ マリーナの設置可能性を研究・計画する</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地活性化基本計画策定</li> <li>・ 観光関連計画にマリーナを盛り込む</li> <li>・ マリーナの設置可能性を研究・計画する</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県、市の支援</li> <li>・ マリーナ実施計画を策定</li> <li>・ 県、市とマリーナの設置可能性を研究・計画する</li> </ul>

## 2-5 県内外資本による大型宿泊施設の誘致・建設

### (1) 具体的手法

立地を希望する企業との調整を図り、誘致活動を実施するとともに、県・市による優遇措置の幅広い適用による、市内立地を促進する。

### (2) 効果

敦賀の観光産業を活性化する大規模開発であり、みなとまち敦賀の象徴として観光PRの目玉とする。



## (3) アクションプラン

	具体的な役割
県	・ 優遇措置の検討
市	・ 企業誘致の実施 ・ 企業立地優遇策の観光業への拡大
商工会議所	・ 県、市の支援 ・ 県、市へ優遇措置設置の働き掛け

## ③ 産業ビジョン

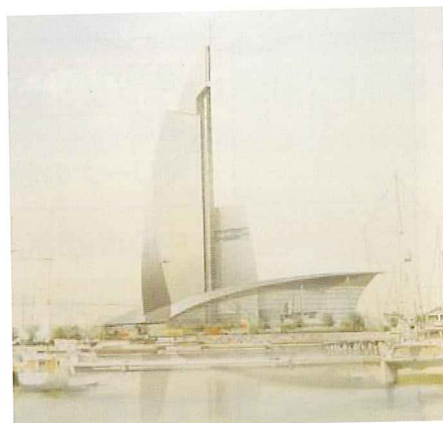
## 3-1 産業貿易会館の建設

## (1) 具体的手法

港湾地区に敦賀産業貿易会館を建設し、商工会議所と産業振興施設、港湾・貿易関係施設および、宿泊施設を併設し敦賀産業界の新しい中心とする。

## (2) 効果

産業・貿易業務関係者の集中による相乗効果を期待する。



産業貿易会館イメージ

## (3) アクションプラン

	具体的な役割
国・県・市	・ 産業貿易会館の建設 ・ 産業貿易会館入居企業誘致 ・ 産業貿易会館入居企業への優遇措置検討
商工会議所	・ 産業貿易会館建設への協力 ・ 産業貿易会館入居候補企業の紹介

## 3-2 バイオエタノール産業の開発・誘致（海・山・農地の植物等のバイオマスのエネルギー活用）

## (1) 具体的手法

新たな研究機能として、滋賀県のバイオ大学と連携し、大学・研究開発をすすめるとともに大学等を誘致する。

既存のバイオマス関連産業のバイオエタノール関連産業への進出を支援する。

## (2) 効果

敦賀の豊かな自然環境と農林水産業から排出されるバイオマスの有効活用を図り、バイオマスエネルギー研究と生産の拠点化を図る。

## (3) アクションプラン

	具体的な役割
県・市	・ バイオマスエネルギー研究大学・研究主体の誘致・開発 ・ バイオ産業の誘致
商工会議所	・ バイオマスエネルギー研究大学・研究主体の誘致支援 ・ バイオマス産業の誘致支援

## ④ まちづくりビジョン

## 4-1 新敦賀駅とその周辺整備

## (1) 具体的手法

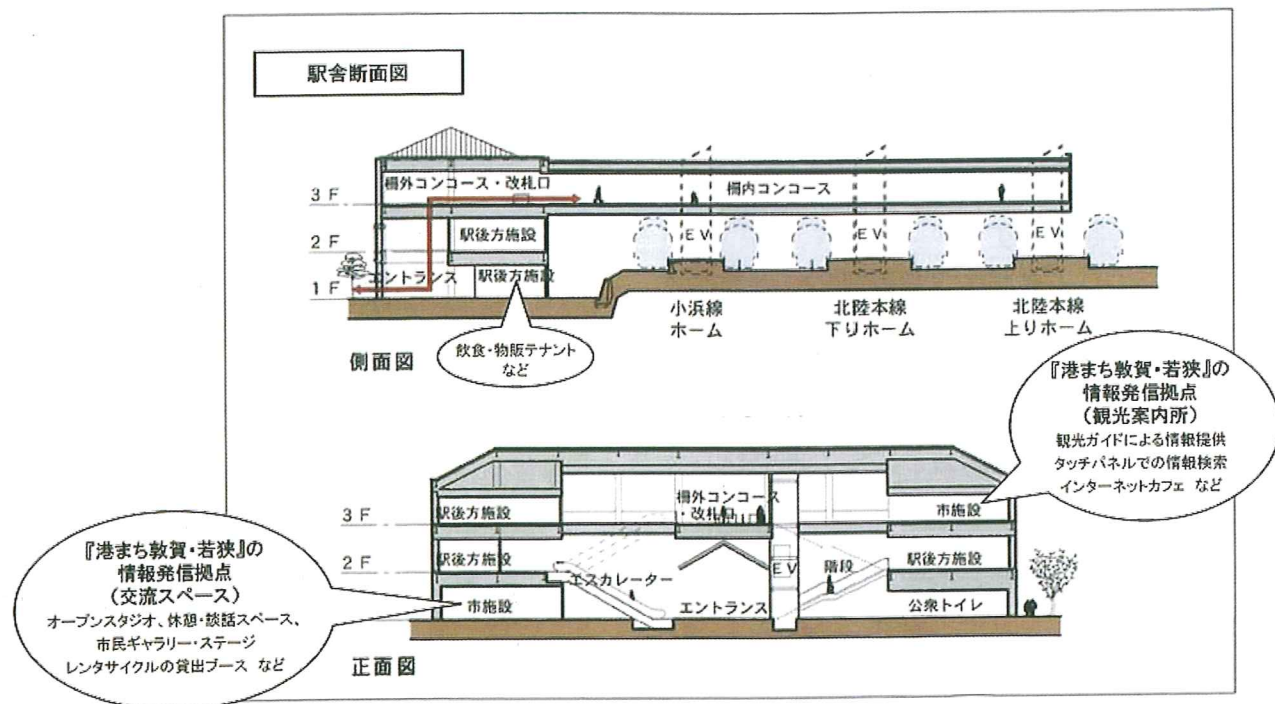
駅周辺整備構想策定委員会で早期に結論を出し、着工を図る。

## (2) 効果

JR直流化にともなう観光客の増加に対応した観光地敦賀にふさわしい玄関口整備を喫緊に行うことができる。

## (3) アクションプラン

	具体的な役割
市	・ 駅前整備計画の策定と整備
商工会議所	・ 駅前整備計画推進の働き掛け



駅舎計画概要イメージ

[出典：駅周辺整備構想策定委員会報告書より抜粋]

#### 4-2 見せる山車会館の活用、敦賀水産卸売市場周辺への観光客誘導と金ヶ崎緑地のにぎわいおこし

##### (1) 具体的手法

中心市街地活性化基本計画に山車会館の活用、敦賀水産卸売市場、金ヶ崎緑地におけるにぎわいおこしを盛り込む。また、観光計画に同内容を盛り込み、観光整備を図る。

##### (2) 効果

中心市街地活性化基本計画に基づく観光資源の整備が図れるとともに、市の観光振興策に則った観光資源整備が図れる。

#### (3) アクションプラン

	具体的な役割
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地活性化基本計画への反映</li> <li>観光計画への反映</li> <li>水産卸市場・山車会館・金ヶ崎緑地を囲む地域での回遊誘導</li> <li>金ヶ崎宮周辺の駐車場確保</li> <li>整備計画策定・推進</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地活性化基本計画策定協力</li> <li>土日・イベント開催時の会館とイベントとの連携</li> </ul>



山車会館内部・外部写真

[出典：観光協会・市資料]

#### 4-3 電源立地地域として安全・安心な明るいまちづくりによる商店街活性化

##### (1) 具体的手法

ライトアップによる明るいまちづくりを都市計画等のまちづくり計画策定において主張する。

##### (2) 効果

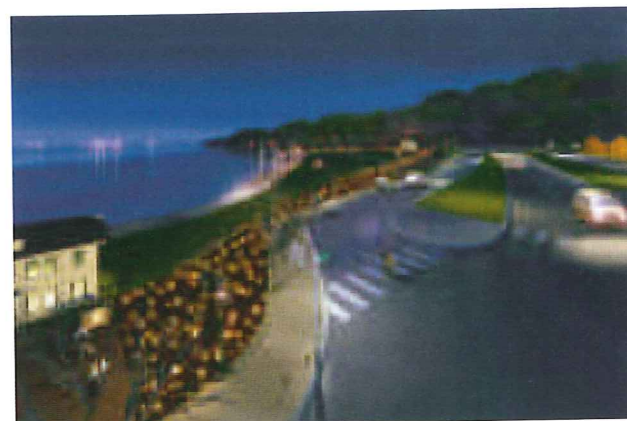
安全安心のまちづくりが図られ、歩行者の増加を図り商業活性化の基盤となる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
県	・ 県道・港湾ライトアップに対する支援
市	・ 観光計画への反映 ・ ライトアップ計画策定
商工会議所	・ ライトアップ効果の検討 ・ ライトアップにふさわしい観光イベント実施 ・ ライトアップにふさわしい土産品開発・販売



(策定された街路樹のライトアップイメージ)



(策定された歩道のライトアップイメージ)

[出典：みなとまちづくりケーススタディ・敦賀港「港都つるがイリュージョン創出事業」調査報告書より抜粋]

**4-4 国道8号敦賀バイパス19工区完成に伴う国道8号線の県道格下げ実現と、空間利用（買い物公園化、歩行者天国利用と地下駐車場整備）による商店街の活性化**

(1)具体的手法

中心市街地活性化基本計画に国道8号の県道格下げに伴う車線減少を盛り込み、社会実験を通して、関係商店街の意向を反映しつつ、買い物公園化と歩行者天国利用、地下駐車場整備を働き掛ける。

(2)効果

中心市街地活性化基本計画に基づく観光資源の整備が図れるとともに、市の観光振興策に則った観光資源整備が図れる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
県	・ 県道としての道路管理実施
市	・ 中心市街地活性化計画による買い物公園整備 ・ 代替駐車場の整備
商工会議所	・ 買い物公園でのイベント企画 ・ 買い物公園化促進 ・ 代替駐車場建設への働き掛け ・ 商店街活性化イベント企画



[出典：国道8号みちづくり実証実験写真]

**⑤ひとづくりビジョン**

**5-1 商店街後継者の育成と教育機関の設立**

(1)具体的手法

商店街後継者の育成のための「商店街後継者育成塾」を結成し、商店街活性化アドバイザーなど各種人材育成支援を活用して商店街人材育成を図る。

(2)効果

若い発想で商店街活性化を推進できる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
市	・ 中心市街地活性化計画関連補助事業による商店街整備

商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地活性化計画活用による商店街活性化計画組み込み</li> <li>・ 経営革新塾・創業塾の活性化</li> <li>・ 資格取得など計画的な研修の実施</li> <li>・ やる気のある商店経営者の選定と支援集中</li> <li>・ 商店街活性化メニュー策定支援</li> </ul>
-------	--

**5-2 エネルギー・ものづくり産業を担う技術者育成と教育機関の充実**

**(1) 具体的手法**

ものづくり人材育成事業、原子力人材育成事業および県エネルギー研究拠点化計画関連研修事業を活用してエネルギー・ものづくり産業を担う人材育成事業を活性化させる。さらに、福井大学大学院工学研究科原子力エネルギー安全工学専攻の敦賀研究室等の誘致により原子力教育機能の充実を検討する。

駅西地区に福井大学をはじめ、京都大学と大阪大学などの連携大学院大学の拠点を整備・誘致する。

**(2) 効果**

ものづくり・エネルギー産業を担う企業・人材を地域に増やすとともに、地域産業のこうした産業への転換を誘導する。

**(3) アクションプラン**

	具体的な役割
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井大学工学研究科原子力エネルギー安全専攻の敦賀立地を契機として、京都大学・大阪大学など主要関連大学を敦賀へ誘致する</li> <li>・ 敦賀駅前における大学拠点施設整備</li> <li>・ エネルギー人材育成養成センターの活性化</li> <li>・ エネルギー研究拠点化計画の活性化</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県による関連大学学科・大学研究室等誘致の支援</li> <li>・ エネルギー研究拠点化計画の活性化</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ものづくり事業への多角化の誘導</li> <li>・ 大学と連携した共同研究の創出</li> <li>・ 資格取得等を意識した計画的な研修の実施</li> <li>・ エネルギー人材育成養成センターの活性化</li> </ul>

**5-3 地元教育機関におけるエネルギー関連教育の実施**

**(1) 具体的手法**

高等学校における原子力人材育成事業の継続実施およびエネルギー教育検討の場づくりを行い、エネルギー教育機能の充実を検討する。

**(2) 効果**

エネルギー産業を担う企業・人材を地域に増やすとともに、雇用の確保・拡大を図る。

**(3) アクションプラン**

	具体的な役割
県	・ 原子力人材育成への財政支援継続
市	・ 原子力人材研修への支援
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原子力人材研修への参加支援</li> <li>・ 原子力関連研究への誘導</li> <li>・ 敦賀高校、敦賀工業高校等における原子力人材育成事業継続実施の働き掛け</li> </ul>

**5-4 県立高等学校の編成の見直し（産業技術高等学校の新設）**

**(1) 具体的手法**

県立高等学校の再編時に敦賀高等学校商業科と敦賀工業高等学校を統合し、新しい産業技術高等学校とする。

**(2) 効果**

エネルギー産業を担う企業・人材を地域に増やすとともに、ものづくり産業を活性化させる。

**(3) アクションプラン**

	具体的な役割
県	・ 敦賀へ産業技術高等学校の設置
市	・ 敦賀市内での新しい学園地域整備
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域需要の開拓</li> <li>・ 産業技術高等学校からの採用準備</li> <li>・ 高校再編に関する情報収集</li> <li>・ 県教育委員会への働き掛け</li> </ul>

**5-5 私立高等学校の学科充実 (中国・韓国・ロシア語教育学科新設)**

**(1) 具体的手法**

気比高等学校へ中国・韓国・ロシア語教育学科新設を要望し、県立高等学校への拡大を図る。さらに、産業界での就職受け入れ拡大を図る。

**(2) 効果**

国際港湾都市を担う人材を地域に増やすとともに、ものづくり産業を活性化させる。

**(3) アクションプラン**

具体的な役割	
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敦賀市内での新しい学園地域整備</li> <li>・新設学科への資金援助</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・韓国・ロシア語学科新設要望</li> <li>・中国・韓国・ロシア語学科卒業生の地域採用準備</li> <li>・県教育委員会への働き掛け</li> </ul>

**⑥ 交通体系ビジョン**

**6-1 舞鶴若狭自動車道における諸官庁との連携による敦賀インターチェンジ(仮称)の新設とそれに伴う街の活性化**

**(1) 具体的手法**

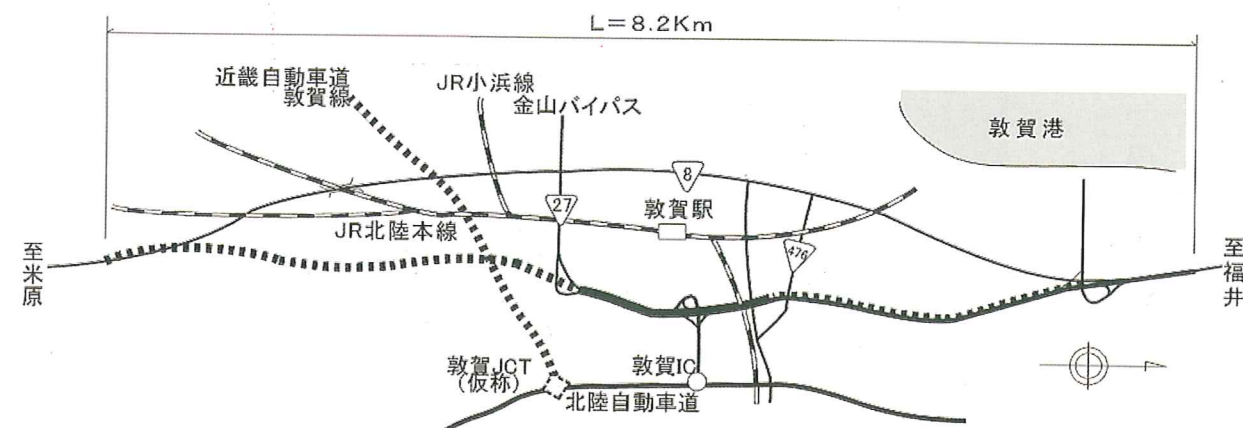
舞鶴若狭自動車道における敦賀のインターチェンジをPAなどに併設するスマートインターチェンジを中心に検討し、市に取り付け道路の整備などの要望を実施し、それに対応した産業活性化を検討する。

**(2) 効果**

新しい物流と観光ルートの開拓を期待できる。

**(3) アクションプラン**

具体的な役割	
県・市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインターチェンジ設置協力</li> <li>・スマートインターチェンジ設置費用負担</li> <li>・スマートインターチェンジの経済効果検討</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインターチェンジ設置の県・市への陳情</li> </ul>



[出典：国土交通省 福井河川国道事務所 資料]

**6-2 黒河林道開発による滋賀県との広域連携強化**

**(1) 具体的手法**

黒河林道開発を県、市に働き掛ける。

**(2) 効果**

新しい物流と観光ルートの開拓を期待できる。

**(3) アクションプラン**

具体的な役割	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒河林道整備 (林野庁からの払い下げ働き掛け)</li> <li>・黒河林道取り付け道路の整備</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒河林道の経済効果分析実施</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高島市商工会と連携した活動の実施</li> <li>・市への働き掛け</li> </ul>

## II. 長期ビジョン

15年以上の長期の間に実現をめざすビジョンを長期ビジョンとして示す。

### ① 港湾ビジョン

#### 1-5 西浦海岸の開発と地区振興

##### (1) 具体的手法

マリーナを含む港湾計画・観光計画における開発を提案し、西浦地域の代表とともに検討会による計画立案を図る。

##### (2) 効果

西浦の豊かな自然を活用した自然体験型観光を開発できる。敦賀湾の課題である冬季の波浪を回避できる。また、西浦に岸壁を作ることによって冬季の敦賀湾を有効に活用するための西浦港湾地区開発が期待できる。

##### (3) アクションプラン

具体的な役割	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾計画へ西浦の港湾利用計画を明記</li> <li>・ 道路・港湾整備の計画</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光計画・環境基本計画に西浦の自然を活用した新たな観光開発を盛り込む</li> <li>・ 具体的な西浦観光開発を検討</li> <li>・ 地域港湾審議会が港湾計画への盛り込みを推進</li> <li>・ 関連道路の計画</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県、市の支援</li> <li>・ 西浦開発計画を立案・調整する。</li> </ul>



西浦海岸地域の観光開発位置図

[出典：観光協会資料]

### ② 観光ビジョン

#### 2-6 気比の松原後背地の観光地整備（中・高校、市立体育館等の学園都市への移転に伴う観光地整備：観光施設・ホテル・水族館・テーマパークの誘致）

##### (1) 具体的手法

気比の松原後背地の商業施設立地による経済効果を明らかにし、市と協働で計画を立案する。土地利用を可能にするため、さらに、都市計画変更の働きかけを実施する。具体的整備のため、県・市・事業者の出資を誘導する事業計画を策定し、出資を募る。

##### (2) 効果

敦賀の観光産業を活性化させる大規模開発であり、みなとまち敦賀の象徴として観光PRの目玉となる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾計画へ松原地域の活性化を明記</li> <li>・ 道路・港湾整備の計画</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校施設の移転を計画</li> <li>・ 当該土地の土地利用計画改定・売却</li> <li>・ 企業誘致の実施</li> <li>・ 企業立地優遇策の観光業への拡大</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県、市の支援</li> <li>・ 大型資本の誘致支援</li> <li>・ 県、市へ優遇措置設置の働き掛け</li> </ul>

③産業ビジョン

3-3 原子力を活かした研究施設の誘致

(1)具体的手法

「もんじゅ」の再開をふまえ、核燃料サイクル関連研究施設の敦賀への誘致を国や日本原子力研究開発機構を通じて行うとともに、同機関を通じた情報収集と地域の受け入れ環境の整備を図る。

(2)効果

地場産業である原子力産業の継続的な発展が図れるとともに、原子力を含むエネルギー研究拠点化の着実な展開が図れる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
県・市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原子力関連研究所誘致</li> <li>・ 原子力関連研究所設立の情報収集</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原子力関連研究施設誘致への支持</li> </ul>

3-4 国のエネルギー基本計画に基づく高速増殖炉関連研究施設の誘致

(1)具体的手法

国のエネルギー基本計画に基づいて、高速増殖炉関連施設を誘致し、国内における高速増殖炉研究の中心地としての地位を確保し続ける。

(2)効果

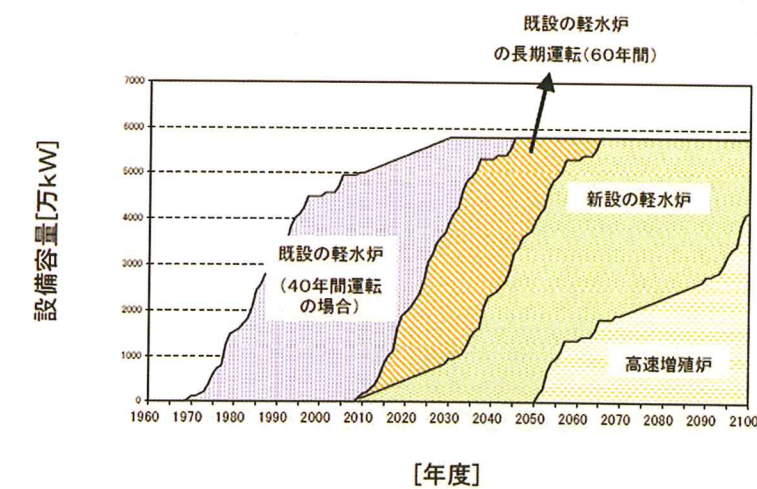
中国など今後、高速増殖炉導入の可能性の高い地域との連携を強化できる。国内外の研究者と研修生の来訪と、国内の関連研究者の集積が期待できる。また、高速増殖炉関連技術、研究の集積を図り、地場産業原子力の位置づけが強化できる。

(3)アクションプラン

	具体的な役割
国・県・市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原子力関連研究所誘致</li> <li>・ 原子力関連研究所設立の情報収集</li> </ul>
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原子力関連研究施設誘致への支持</li> </ul>

○高速増殖炉については、軽水炉核燃料サイクル事業の進捗や「もんじゅ」等の成果に基づいた実用化への取組を踏まえつつ、ウラン需給の動向等を勘案し、経済性等の諸条件が整うことを前提に、2050年頃から商業ベースでの導入を目指す。

(参考) 原子力発電の中長期的方向(イメージ)



※上の図は、イメージを示すためのものであり、設備容量は58GWで一定と仮定。

[出典：資源エネルギー庁ホームページ原子力発電の中長期イメージ]

## ④まちづくりビジョン

### 4-5 県道敦賀港線の地下駐車場・にぎわい空間の利用

#### (1)具体的手法

駐車場不足の状況と関係商店街の意向を反映しつつ、買い物公園化と歩行者天国利用、地下駐車場整備を働き掛ける。

#### (2)効果

駐車場不足の解消に伴う、中心市街地における商業活性化を図れる。

#### (3)アクションプラン

	具体的な役割
県	・地下駐車場の許可・整備
市	・地下駐車場運営体制の検討 ・地下駐車場整備計画策定・推進
商工会議所	・地下駐車場整備計画への協力

## ⑤ひとづくりビジョン

### 5-6 エネルギー研究拠点化地域にふさわしい大学・研究機関の誘致

#### (1)具体的手法

国および日本原子力研究開発機構を通じて、原子力・エネルギー研究関連の大学・研究機関を敦賀に誘致する。

#### (2)効果

若狭湾エネルギー研究センターと並ぶエネルギー関連研究・産業効果を地域に波及することを期待する。

#### (3)アクションプラン

	具体的な役割
市	・国、日本原子力研究開発機構を通じた情報収集 ・エネルギー研究拠点化計画への位置づけ ・国、関連機関への誘致活動
商工会議所	・研究機関誘致への協力・支援

### 5-7 バイオエタノール産業の研究拠点となる敦賀バイオ大学新設

#### (1)具体的手法

バイオマスの取組を進めて、敦賀バイオ大学を新設する。

#### (2)効果

若狭湾エネルギー研究センターと並ぶエネルギー関連研究・産業効果を地域に波及することを期待する。

#### (3)アクションプラン

	具体的な役割
県	・大学立地への協力
市	・敦賀市内での新しい学園地域整備 ・新設大学への支援 ・関連施設整備
商工会議所	・バイオマスビジネスの検討

## ⑥交通体系ビジョン

### 6-3 敦賀までの北陸新幹線の早期完成

#### (1)具体的手法

北陸新幹線の早期完成を支援する。

#### (2)効果

観光ルートの開拓を期待できる。

#### (3)アクションプラン

	具体的な役割
県・市	・北陸新幹線延伸の働き掛け
商工会議所	・北陸新幹線延伸への協力



**6-4 敦賀インターから西浦地区に通じるルート新設による地区活性化****(1) 具体的手法**

敦賀インターから西浦地区に通じるルート新設による地区活性化を図る。

**(2) 効果**

新しい物流と観光ルートの開拓を検討することを期待できる。

**(3) アクションプラン**

	具体的な役割
県	・敦賀インター・スマートインターチェンジから西浦に至る道路整備
市	・敦賀インター・スマートインターチェンジから西浦に至る道路整備 ・西浦地区住民との調整
商工会議所	・敦賀インター・スマートインターチェンジから西浦に至る道路整備の要請 ・西浦地区住民との調整協力

**4. 策定経緯**

「地域振興ビジョン」については、敦賀商工会議所 創立100周年記念事業実行委員会に「地域振興ビジョン策定検討委員会」を設け、検討を行った。さらに、11月から「敦賀地域振興ビジョンアクションプラン策定検討委員会」で「敦賀地域振興ビジョンアクションプラン」を検討した。

**【敦賀商工会議所 創立100周年記念事業実行委員会 地域振興ビジョン策定検討委員会】**

- (第1回) 平成19年 4月 4日
- (第2回) 平成19年 4月17日
- (第3回) 平成19年 5月10日
- (第4回) 平成19年 5月30日
- (第5回) 平成19年 6月 7日

**【敦賀地域振興ビジョンアクションプラン策定検討委員会】**

- (第1回) 平成19年11月27日
- (第2回) 平成19年12月17日
- (第3回) 平成20年 1月11日
- (第4回) 平成20年 2月19日
- (第5回) 平成20年 3月 4日